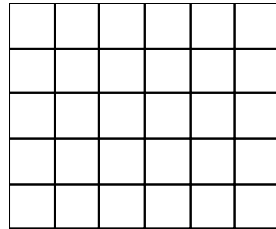


これでわかる場合の数

(緑板問題 4)

右図の中に四角形は何個ありますか。

(式と考え方)



これでわかる場合の数

(解説と解答)

四角形は1組の横の辺と1組のたての辺が決まれば、ひとつが決まります。

右図で斜線の四角形は横の辺である A と B、

たての辺である C と D が決まっています。

したがってこの図形で横の線は全部で6本

ありますから、2本の組の決め方は

$6 \times 5 \div 2 = 15$ 通りあります。

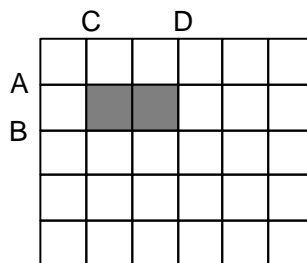
またたての線は全部で7本ありますから、

2本の組の決め方は

$7 \times 6 \div 2 = 21$ 通りあります。

したがって $15 \times 21 = 315$ 個の四角形ができることになります。

(答え) 315 個



このやりかたはすべてが格子状になっていることが必要ですから、問題の条件に注意してください。